



2020年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年11月13日

上場会社名 ダイニック株式会社 上場取引所 東
 コード番号 3551 URL http://www.dynic.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大石 義夫
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役財務部門統括 (氏名) 木村 博 (TEL) 03-5402-3132
 四半期報告書提出予定日 2019年11月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満四捨五入)

1. 2020年3月期第2四半期の連結業績(2019年4月1日~2019年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第2四半期	20,420	2.3	447	2.1	523	7.9	231	△38.1
2019年3月期第2四半期	19,967	0.6	437	△23.3	484	△29.8	373	△35.7

(注) 包括利益 2020年3月期第2四半期 △507百万円(—%) 2019年3月期第2四半期 549百万円(△66.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第2四半期	27.26	—
2019年3月期第2四半期	44.02	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第2四半期	53,871	19,475	35.7
2019年3月期	54,587	20,194	36.5

(参考) 自己資本 2020年3月期第2四半期 19,215百万円 2019年3月期 19,923百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	0.00	—	25.00	25.00
2020年3月期	—	0.00	—	—	—
2020年3月期(予想)	—	—	—	30.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 2020年3月期(予想)期末の配当金30円は、創立100周年記念配当を含んでおります。

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日~2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	41,000	1.4	1,250	24.8	1,350	25.8	900	25.6	106.20

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 —社(社名)— 、除外 —社(社名)—

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期2Q	8,504,747株	2019年3月期	8,504,747株
② 期末自己株式数	2020年3月期2Q	30,155株	2019年3月期	30,135株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期2Q	8,474,595株	2019年3月期2Q	8,474,659株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(業績予想の適切な利用に関する説明)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9
(会計方針の変更)	9
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、緩やかな回復基調が続いたものの、米中貿易摩擦に伴う外需の落ち込み等、製造業を中心に景況感が悪化しており、先行き不透明な状況にあります。

このような状況のもと、当社グループにおきましては、引き続き収益改善への取り組みを継続してまいりました。

その結果、売上高は20,420百万円（前年同四半期比2.3%増）となりました。利益面につきましては、営業利益が447百万円（前年同四半期比2.1%増）、経常利益が523百万円（前年同四半期比7.9%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は231百万円（前年同四半期比38.1%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比較して716百万円減少し、53,871百万円となりました。これは主に投資有価証券が1,163百万円、受取手形及び売掛金が386百万円減少し、現金及び預金が281百万円、電子記録債権が409百万円増加したことなどによるものであります。

負債は、前連結会計年度末と比較して3百万円増加し、34,396百万円となりました。これは主に短期借入金が2,056百万円増加し、支払手形及び買掛金が1,657百万円、繰延税金負債が296百万円減少したことなどによるものであります。

純資産は、前連結会計年度末と比較して719百万円減少し、19,475百万円となりました。これは主にその他有価証券評価差額金が684百万円減少したことなどによるものであります。

当第2四半期連結累計期間に係るキャッシュ・フローの状況は以下の通りです。

営業活動によるキャッシュ・フローでは、減価償却費690百万円、退職給付に係る負債の減少88百万円、仕入債務の減少1,619百万円などにより当第2四半期連結累計期間は585百万円の支出（前年同四半期283百万円の収入）となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローでは、定期預金の純増加55百万円、有形固定資産の取得による支出652百万円などにより当第2四半期連結累計期間は714百万円の支出となりました。これは前第2四半期連結累計期間の384百万円の支出に対し330百万円の支出の増加となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローでは、短期借入金の純増加2,156百万円、長期借入金の純減少328百万円、配当金の支払212百万円などにより当第2四半期連結累計期間は1,558百万円の収入（前年同四半期40百万円の支出）となりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物は、3,312百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想につきましては、2019年5月16日発表の数値に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,387,220	3,668,669
受取手形及び売掛金	8,521,914	8,135,878
電子記録債権	3,140,678	3,549,585
商品及び製品	3,935,292	4,059,995
仕掛品	1,232,543	1,191,995
原材料及び貯蔵品	2,430,884	2,244,915
その他	527,209	648,017
貸倒引当金	△81,549	△79,125
流動資産合計	23,094,191	23,419,929
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	16,060,093	16,228,339
減価償却累計額	△10,786,190	△10,884,461
建物及び構築物(純額)	5,273,903	5,343,878
機械装置及び運搬具	22,863,788	23,047,093
減価償却累計額	△19,062,502	△19,322,419
機械装置及び運搬具(純額)	3,801,286	3,724,674
工具、器具及び備品	2,935,272	2,994,757
減価償却累計額	△2,575,294	△2,638,131
工具、器具及び備品(純額)	359,978	356,626
土地	10,204,033	10,203,709
リース資産	328,573	286,526
減価償却累計額	△175,341	△126,227
リース資産(純額)	153,232	160,299
使用権資産	—	342,800
減価償却累計額	—	△60,571
使用権資産(純額)	—	282,229
建設仮勘定	264,833	189,785
有形固定資産合計	20,057,265	20,261,200
無形固定資産		
のれん	71,445	63,924
その他	73,756	63,892
無形固定資産合計	145,201	127,816
投資その他の資産		
投資有価証券	7,902,753	6,740,081
繰延税金資産	159,826	165,974
投資不動産	3,388,232	3,388,232
減価償却累計額	△933,219	△954,580
投資不動産(純額)	2,455,013	2,433,652
その他	814,067	763,366
貸倒引当金	△40,840	△40,937
投資その他の資産合計	11,290,819	10,062,136
固定資産合計	31,493,285	30,451,152
資産合計	54,587,476	53,871,081

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	9,251,108	7,594,110
短期借入金	12,339,033	14,394,939
リース債務	60,327	106,662
未払法人税等	87,357	152,546
賞与引当金	379,489	404,616
役員賞与引当金	22,000	19,034
環境対策引当金	6,530	6,530
設備関係支払手形	432,406	350,165
その他	927,683	891,091
流動負債合計	23,505,933	23,919,693
固定負債		
長期借入金	5,926,106	5,661,681
リース債務	115,403	348,622
繰延税金負債	1,729,344	1,433,230
再評価に係る繰延税金負債	1,298,595	1,298,595
環境対策引当金	10,397	10,397
退職給付に係る負債	1,526,760	1,430,181
その他	281,031	293,932
固定負債合計	10,887,636	10,476,638
負債合計	34,393,569	34,396,331
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,795,651	5,795,651
資本剰余金	944,696	944,696
利益剰余金	8,163,340	8,182,507
自己株式	△32,749	△32,764
株主資本合計	14,870,938	14,890,090
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,622,317	1,938,167
土地再評価差額金	2,799,017	2,799,017
為替換算調整勘定	△274,422	△322,737
退職給付に係る調整累計額	△95,201	△89,515
その他の包括利益累計額合計	5,051,711	4,324,932
非支配株主持分	271,258	259,728
純資産合計	20,193,907	19,474,750
負債純資産合計	54,587,476	53,871,081

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)
売上高	19,967,187	20,419,972
売上原価	16,310,468	16,683,565
売上総利益	3,656,719	3,736,407
販売費及び一般管理費	3,219,246	3,289,549
営業利益	437,473	446,858
営業外収益		
受取利息	11,456	11,936
受取配当金	77,081	70,889
受取賃貸料	99,986	99,592
雑収入	100,359	92,602
営業外収益合計	288,882	275,019
営業外費用		
支払利息	88,682	100,690
為替差損	60,886	5,742
雑損失	92,461	92,654
営業外費用合計	242,029	199,086
経常利益	484,326	522,791
特別利益		
固定資産売却益	22,939	400
特別利益合計	22,939	400
特別損失		
固定資産売却損	2,967	—
固定資産処分損	16,071	9,817
投資有価証券評価損	—	181,715
特別損失合計	19,038	191,532
税金等調整前四半期純利益	488,227	331,659
法人税等	168,112	112,428
四半期純利益	320,115	219,231
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△52,947	△11,801
親会社株主に帰属する四半期純利益	373,062	231,032

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
四半期純利益	320,115	219,231
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	315,647	△684,150
為替換算調整勘定	△94,795	△51,844
退職給付に係る調整額	13,266	5,686
持分法適用会社に対する持分相当額	△5,115	3,800
その他の包括利益合計	229,003	△726,508
四半期包括利益	549,118	△507,277
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	619,661	△495,747
非支配株主に係る四半期包括利益	△70,543	△11,530

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	488,227	331,659
減価償却費	625,949	689,984
のれん償却額	—	7,521
賞与引当金の増減額 (△は減少)	1,754	25,127
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△9,680	△2,966
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△93,613	△88,377
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△3,258	△146
受取利息及び受取配当金	△88,537	△82,825
支払利息	88,682	100,690
固定資産売却損益 (△は益)	△19,972	△400
固定資産処分損益 (△は益)	16,071	9,817
投資有価証券評価損益 (△は益)	—	181,715
売上債権の増減額 (△は増加)	△277,553	△58,993
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△82,099	62,647
仕入債務の増減額 (△は減少)	286,219	△1,618,658
未払消費税等の増減額 (△は減少)	11,473	72,715
その他	△406,837	△187,434
小計	536,826	△557,924
利息及び配当金の受取額	115,028	86,778
利息の支払額	△86,849	△100,017
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△282,260	△13,710
営業活動によるキャッシュ・フロー	282,745	△584,873
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△177,584	△212,697
定期預金の払戻による収入	360,582	158,153
有形固定資産の取得による支出	△630,809	△652,409
有形固定資産の売却による収入	68,530	515
無形固定資産の取得による支出	△10,218	△457
投資有価証券の取得による支出	△10,085	△10,568
投資不動産の取得による支出	△9,068	—
その他	25,003	3,350
投資活動によるキャッシュ・フロー	△383,649	△714,113

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	617,633	2,156,105
長期借入れによる収入	1,413,500	1,513,550
長期借入金の返済による支出	△1,900,200	△1,841,183
リース債務の返済による支出	△44,937	△59,066
非支配株主からの払込みによる収入	85,851	—
自己株式の取得による支出	△22	△15
配当金の支払額	△211,867	△211,865
財務活動によるキャッシュ・フロー	△40,042	1,557,526
現金及び現金同等物に係る換算差額	△28,355	△29,761
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△169,301	228,779
現金及び現金同等物の期首残高	3,365,716	3,082,873
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,196,415	3,311,652

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(会計方針の変更)

国際財務報告基準(IFRS)を適用している一部の在外子会社は、第1四半期連結会計期間より、国際財務報告基準第16号「リース」(以下「IFRS第16号」という。)を適用しております。これにより、リースの借手は、原則としてすべてのリースを貸借対照表に資産及び負債として計上することとしました。IFRS第16号の適用については、経過措置として認められている、本基準の適用による累積的影響を適用開始日に認識する方法を採用しております。

この結果、当第2四半期連結会計期間末の四半期連結貸借対照表において有形固定資産の「使用权資産(純額)」として282,229千円が計上され、流動負債及び固定負債の「リース債務」にそれぞれ47,072千円、233,186千円が含まれております。

なお、この変更による当第2四半期連結累計期間の損益に与える影響額は軽微であります。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	印刷情報 関連事業	住生活 環境関連 事業	包材関連 事業	計			
売上高							
外部顧客への売上高	8,397,023	6,750,765	3,367,582	18,515,370	1,451,817	—	19,967,187
セグメント間の内部売上高 又は振替高	84,239	2,209	108	86,556	492,077	△578,633	—
計	8,481,262	6,752,974	3,367,690	18,601,926	1,943,894	△578,633	19,967,187
セグメント利益	495,956	160,114	196,548	852,618	57,501	△472,646	437,473

- (注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ファンシー商品及び運送・庫内整理等の事業を含んでおります。
2. セグメント利益の調整額△472,646千円には、セグメント間取引高消去30,827千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△503,473千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び研究開発費であります。
3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	印刷情報 関連事業	住生活 環境関連 事業	包材関連 事業	計			
売上高							
外部顧客への売上高	8,701,167	6,901,627	3,366,250	18,969,044	1,450,928	—	20,419,972
セグメント間の内部売上高 又は振替高	81,836	6,349	111	88,296	492,744	△581,040	—
計	8,783,003	6,907,976	3,366,361	19,057,340	1,943,672	△581,040	20,419,972
セグメント利益	496,721	167,082	205,525	869,328	58,829	△481,299	446,858

- (注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ファンシー商品及び運送・庫内整理等の事業を含んでおります。
2. セグメント利益の調整額△481,299千円には、セグメント間取引高消去31,736千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△513,035千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び研究開発費であります。
3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。